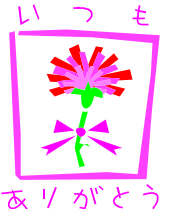


被災地と、みんなを結ぶ

つながろう！絆・連合



発行：連合（総合組織局・連帯活動局）

電話 03-5295-0513 FAX 03-5295-0547 rentai@sv.rengo-net.or.jp日本労働組合総連合会（連合） <http://www.jtuc-rengo.or.jp/>

「東日本大震災から5年」 3.11 要請行動・街宣行動

3月11日、連合は「『東日本大震災から5年』 3.11 要請行動・街宣行動」を実施しました。連合は、東日本大震災からの復興・再生を「日本再生の最重要課題」と位置づけて、この5年間、さまざまな機会を通じて活動を行っています。

連合・逢見事務局長とともに、被災三県の連合岩手・八幡事務局長、連合宮城・大黒事務局長、連合福島・加藤事務局長が要請行動のため、復興庁と民主党を訪問しました。連合の重点政策に基づいて、東日本大震災からの復興・再生の着実な推進を訴えました。そして被災三県の事務局長からも、現在の現地の現状や今後の要望等が語られました。

復興庁の武隈参事官から「まだ約17万人の方が家に戻ることができていない。思いを馳せて、しっかり取り組んでいかななくてはいけない」、民主党の枝野幹事長からは「東日本大震災を風化させてはいけない。国会においてさまざまな形で実現に努めていきたい」と復興・再生に向けた決意が述べられました。

夕刻にはJR新橋駅前街宣行動を行い、連合・神津会長をはじめ、被災三県の事務局長などが弁士として、被災地の現状や一刻も早い復興・再生に向けた思いを訴えました。

これからも連合は、東日本大震災からの復興・再生に粘り強く取り組んでいきます！



復興・再生へ力強く団結する（左から）連合・逢見事務局長、連合福島・加藤事務局長、連合宮城・大黒事務局長、連合岩手・八幡事務局長、連合・神津会長。

～3月11日、当日の様子～



連合・逢見事務局長（左）から復興庁に要請書が手交されました。



民主党を訪れ、枝野幹事長（左から4番目）に要請書を手交しました。



JR新橋駅前で東日本大震災からの復興・再生に向け、決意を語る連合・神津会長（中央）。



復興庁で関係者に現地の様子などを話す連合岩手・八幡事務局長（左から三番目）。



衆議院院内で民主党と意見交換を行う連合福島・加藤事務局長（中央）。



街宣行動で弁士を務め、思いを訴える連合宮城・大黒事務局長（左）。

本ニュースは、全国の皆さんの声をベースに発行していきます。「こんな取り組みしているよ」「今、現地はこうなっている」などの声や写真をぜひお寄せください。お待ちしております！

●連合・連帯活動局

TEL:03-5295-0513

FAX:03-5295-0547

Eメール:rentai@sv.rengo-net.or.jp